

だい き ね り ま く こ こ そ だ し え ん じ ぎ ょう け い か く そ あ ん よ
第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（素案）に寄せられた

い け ん く か ん が か た
意見と区の考え方について

い け ん う け つ け じ ょう き ょう
1 意見の受付状況

い け ん ぼ し ゅ う き か ん
(1) 意見募集期間

れ い わ ね ん が つ に ち す い れ い わ ね ん が つ に ち す い
令和6年12月11日（水）から令和7年1月15日（水）まで

い け ん け ん す う
(2) 意見件数

け ん め い
255件（227名）

こ よ い け ん よ う し く か ん が
2 子どもから寄せられた意見（要旨）と区の考え

たい お う く ぶ ん し ゅ り い
対応区分の種類

い け ん し ゅ し ふ け い か く は ん え い
意見の趣旨を踏まえ計画に反映するもの

そ あ ん し ゅ し け い さ い
○ 素案に趣旨を掲載しているもの

そ あ ん き さ い た し さ く じ ぎ ょう と う す で じ し し
□ 素案に記載はないが他の施策・事業等で既に実施しているもの

じ ぎ ょう じ し し と う さ い け ん と う
事業実施等の際に検討するもの

し ゅ し は ん え い
趣旨を反映できないもの

た じ ょう き い が い
— その他、上記以外のもの

№	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
だい しょう けいかく き ほんてき かんが かた 第1章 計画の基本的な考え方			
1	こ どもたちが あんしん せいちょう 安心して成長できる ための よい けいかく だ おも 良い計画だと思ふ。 (ほか 同いけん けん ほか同じ意見 10件)	く は これまでも、 あんしん こ 区はこれまでも、安心して子ども を う 産み育てられ、子どもたちが すこ 健 やかに せいちょう 成長できるよう、子どもや すこ 子育 てに かん 組 する 取り組み ちから い 力を入れてきま した。これから、 じどうかん 児童館 など こ 子 どもの 居場所 を もっと つか 使いやすくし たり、みなさんが 困 ったり、悩んだり した とき よ そ 相談 に 乗 ったり するなど、いろいろな 組 すす 進めて いくことで「こ どもたちの え が お か が や 笑顔 輝く まち」を じつげん 実現していきます。	○
2	あんしん こ 安心して子どもを う 産んだり 育てたり、 こ どもたちが すこ 健やかに せいちょう 成長でき る かんきょう 環境 を つく 作る のは よい かん 感じ た。 (ほか 同いけん けん ほか同じ意見 6件)		
3	じどうかん つか 児童館を より 使いやすくして いく ことや、ねりっこクラブの ぜんく 全区立 しょうがっこう 小学校 での じっし 実施 など よい けいかく 計画 である。		
4	こ 子どもの きょういく 教育 に あった ばしょ たの 場所 や 楽し める ばしょ ようい 場所 が 用意 されて いる ことによ って、 育児 が すこ 少しでも かる 軽くなると おも 思ふ。 また、こ どもたち じしん 自身の やりたい こと を やらせて あげられる と よい おも と思ふ。		
5	これから う 生まれてくる こ どもや、 いま こ 今の こ どもたちが すこ 健やかに せいちょう 成長 できる ような けいかく 計画 に して ほしい。		
6	しょうしこうれいか おく 少子高齢化を 遅らせて、こ どもが ふ えて いく と よい おも と思ふ。	こ どもが ふ えて いく ためには、 あんしん こ 安心して子どもを う 産み育てられ、こ どもたちが すこ 健やかに せいちょう 成長でき る かんきょう 環境 を ととの 整 えて いく こと が と ても たいせつ 大切です。そのために 区 は、 けいかく 計画 に 書 いて いる いろいろ な 組 しっかり と すす 進めて いく こと が だいじ 大事 だと かんが え ています。	○

№	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
だい しょう こ こそだ しえん しさく ぐたいてき てんかい 第5章 子ども・子育て支援施策の具体的な展開			
(1) こ こそだ かてい しえん じゅうじつ 子どもと子育て家庭の支援の充実			
7	こ こそだ しえん 子どもを出産した時の支援や、 いくじ いくじ 育児につかれた人が相談できる場所 をつく を作ってほしい。	く にゅうようじ いちじてき あず 区では乳幼児を一時的に預かった か じ てつだ り家事のお手伝いをするなど、いろい ろな方法で子育てをしている家庭を しえん 支援しています。 また、ちいき こ かてい しえん 地域子ども家庭支援センタ ーやほけん そうだん じよ みちが ばしよ 保健相談所などの身近な場所 で、にんしん こそだ かんけい 妊娠や子育てに関係するいろい ろな相談に乗っています。今後、イン ターネットをつか いしゃ を使い、お医者さんなど が24時間365日質問を受付するサー ビスや、夜間(午後6時から午後10時) のオンライン相談を始めます。	○
8	おやこ いっしょ す かいしゃ 親子で一緒に過ごせる会社がある と、おや こ あんしん す 親も子も安心して、過ごせると思 う。	かいしゃない ほいくえん せっち 会社内に保育園を設置している かいしゃ 会社もあります。そのなか きじゅん 中で、基準を ほいくえん く クリアした保育園を区はサポートし ています。 これからかいしゃ きょうりよく 会社と協力しなが ら、とう かあ お父さん・お母さんが安心して はたら 働くことができるようにしていきます。	□
9	こ こそだ え がおかがや 「子どもたちの笑顔輝くまち」の じつげん 実現には「ボール遊びができる」広い こうえん ふ 公園を増やすことが近道だと思 う。 ちいき ひと こうりゅう ば かあ 地域の人たちの交流の場や、お母さ んたちの育児の悩み相談などコミュ ニティの場として活用できる。	くりつこうえん つく のには、ちか す 区立公園を作るのには、近くに住 んでいる方や利用する方への配慮な どが必要になります。 かくこうえん も き のう とくちょう き ぼ 各公園の持つ機能や特徴、規模 などをふまえた改修を計画的に進め るために、令和8年度に計画を作る 予定です。公園で実現したいことや こうえん もと 公園に求めることなどみなさんの思 い き を聴きながら進めていきます。	

No	いけん がいよう 意見の概要	く かんが なた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
(3) こ ども の じやうしょ せいちやうかんきやう じやうじつ 子どもの居場所と成長環境の充実			
10	ねりっこクラブがどのしょうがっこうにも あったら、転校してもすぐに友達とな じめそうでいいと思う。	区では、すべてのくりつしょうがっこうにね りっこクラブをつく けいかく た す めていて、現在は65校 中 59校で実施 しています。 令和7年4月には、新しく3つの しょうがっこうでねりっこクラブはじ ます。少しでも早く、すべてのくりつ しょうがっこうでねりっこクラブができる ようにすすめていきます。	○
11	ねりっこ学童クラブをより良くして いってほしい。	がくどう 学童クラブでは、みなさんがたの しくまいにち す 毎日をご過ごせるように、みなさん いっしょ かんが と一緒にいつも考えています。がくどう しょういん かなら はなし き クラブの職員が必ず話を聞いて くれるので、こうすれば楽しくなると いう意見を言ってみてください。	□
12	がくどう 学童クラブにとっても助けられたの で、利用できる学年を増やすなどの 工夫をしながら、これからも続けてほ しい。 (ほか同じ意見 1件)		
13	ねりっこクラブの土日実施や、 どようび ちやうきやす りよう 土曜日や長期休みだけ利用できる がくどう 学童もやってほしい。	がくどう 学童クラブは、がっこう からかえ うちのひと こ の人がいない子どものための じぎやう 事業なので、どようび りよう 土曜日だけ利用するこ とはできません。 しょうがっこうのじぎやう 小学校の授業がある土曜日や なつやす 夏休みなどは、ねりっこひろばじぎやう を実施しているので、利用してみてく ださい。 がくどう 学童クラブやひろば事業を、にちよう び じっし りよう 日に実施する予定はありません。	
14	こ 子どもだけでなく、おとな じどうかん 児童館やねりっこクラブを充実させ ることは良いと思う。	じどうかん 児童館やねりっこクラブでは、みな さんがほうかご あんぜん たの す 放課後を安全に楽しく過ごせ るようかんが に考えるためのかいぎ ひら いていきます。ほうかご こ 放課後の子どもたちのこと かんが を考へてくれる人を増やしてい たいかんが と考えています。	○

No	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 区分
15	ふゆ 冬はねりっこクラブの時間を増やしてほしい。	いま 今、ねりっこクラブの時間を増やす予定はありませんが、ふゆ 冬でも5時まで遊べるようにひろば事業を進めています。冬の暗い時間の帰り道を、あんしん 安心して帰れるように、おうちの人と相談してから遊びに来てください。	
16	ねりっこ学童クラブの遊ぶ時間を少し長くしてほしい。	ねりっこ学童クラブの毎日の過ごし方のスケジュールに、学童クラブに通うみなさんが意見を言うことができます。学童クラブの職員は必ず話を聞いてくれるので、ぜひ意見を言ってみてください。	□
17	学童クラブのある場所をもう少し広くしてほしい。 (ほか同じ意見 1件)	しょうがっこう 小学校の中に学童クラブを作ることで、放課後使っていない教室を借りて、子どもたちが過ごせる場所を増やしています。	○
18	おやつを増やしてほしい。	学童クラブのおやつを用意するための、1人分の金額は決まっているので、増やすことは難しいです。おやつのメニューについては、皆さんが意見を出すことができます。学童クラブの職員に伝えてみてください。	
19	みんなで仲よくして楽しく過ごせる学童がいい。 (ほか同じ意見 2件)	学童クラブでは、みんなが仲良く過ごせるように、見守りをしたり、声をかけたりしています。また、みんなで一緒に遊ぶイベントも行っています。	○
20	ひろばが5時までになってたくさん遊べて嬉しい。 (ほか同じ意見 13件)	ふゆ 冬でも5時までひろば事業で遊べるように進めています。冬の暗い時間の帰り道を、安心して帰れるように、おうちの人と相談してから遊びに来てください。	○

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
21	ひろば事業の時間が延長されることは嬉しいが、冬は外が暗いので、帰宅の際にスタッフが付き添ってけると安心する。	区では、ひろば事業で冬でも5時まで遊べるように進めています。職員が帰り道に付き添うことはできません。 冬の暗い時間の帰り道を、安心して帰れるようにするにはどうしたらいいか、おうちの人と相談しながら遊びに来てください。	
22	ひろばにいろいろな遊び道具や遊具があったり、みんなで楽しく遊べると良いと思う。 (ほか同じ意見 3件)	ひろばでは、遊び道具を毎年増やしたり、買い替えたりしています。どんな遊具があるといいのか、是非ひろばの職員に伝えてみてください。職員は必ず話を聞いてくれます。	□
23	中学生になってもひろばでいっぱい遊んで友達を作りたい。	ひろば事業は、その小学校に通っている子どもしか遊べませんが、小学校によっては、中学生でも放課後等に校庭や図書室を利用できる場合があります。 中学校でひろば事業をする予定はありません。	
24	ひろばの先生と気軽に話したい。	ひろばの職員は、遊びに来る子どもたちみんなのことを大事だと思っています。ひろばで遊んで感じた楽しいことや、いやだったことでも、話してみてください。職員からも、みなさんに話しかけていきます。	□
25	日曜日や祝日でも児童館が使えたら、毎日行けてとてもいいと思う。 (ほか同じ意見 8件)	令和10年度までに新しく3つの児童館で、日曜日や休日、夜間に児童館を使えるようにします。	○
26	児童館の時間を長くすることで、もっと子どもたちの楽しめる時間を増やしてほしい。 (ほか同じ意見 10件)		
27	児童館の休日を減らさない方がよいと思う。児童館にいる大人の人数を増やすか、児童館の数を減らすことが必要だと思う。	令和10年度までに、新しく3つの児童館で、日曜日や休日、夜間に児童館を使えるようにしますが、これは、区が指定したほかの団体に管理してもらう形で運営されます。	

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
28	児童館の祝休日開放や夜間開放の延長は必要ないと思う。夜間は長くても7時半まで、祝休日は職員の仕事方改革のためにも休館のままにするか、祝休日・夜間開放専門の職員を雇うと良いと思う。 (ほか同じ意見 2件)	児童館のうち、光が丘なかよし児童館では、祝日、年末年始を除いて、月曜日から土曜日の午後5時30分から午後8時まで中高生の居場所づくりを目的に開放しています。また、日曜日および祝日の午前9時から午後5時まで、親子のふれあう場や小学生の遊び場を提供するため開放しています。どちらも、別の組織等に頼んで夜間や祝休日に開放しています。	□
29	平日の開館を長くすることについて、6時以降も開館すると、帰るときに危険なのではないかと思う。 (ほか同じ意見 1件)	児童館の日曜日や休日、平日夜間の開館時間を拡大しますが、小学生は午後6時まで、中高生は午後7時までの利用とする予定です。	○
30	児童館に遊具(ゲーム、ボール、おもちゃ、マンガ等)やイベント、遊びを増やすこと、飲食やスポーツ、勉強ができる場所を作ること、自由に使える場所を増やすことなどをして、より使いやすくなると良いと思う。 (ほか同じ意見 68件)	児童館で実施しているこども会議では、子どもたちが中心となって、児童館がより使いやすくなるためにはどうしたら良いかを話し合っています。また、アンケート調査を行って、子どもたちの希望を聞いています。児童館がより良くなるよう、みなさんの意見を参考にしていきます。みなさんに取組がより伝わるように計画の記載を修正します。	
31	他の児童館の子どもたちとドッジボールなどで遊ぶ機会を設けてほしい。		
32	児童館で壊れている遊び道具を新しくしてほしい。	遊び道具の点検を行い、壊れているものについては買い替えをしていきます。	□
33	児童館でいろんな人と関わるができるのは大切だと思う。	引き続き、こどもの居場所として、児童館の環境を整えていきます。	
34	児童館で友達と遊べて楽しい日が多く嬉しい。		□
35	児童館は喧嘩がなく、過ごしやすいたところになってほしい。		
36	児童館を広くしてほしい。	すでにある児童館を広くするのは難しいです。	

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
37	児童館が遠いので、もっと近くにある れば気軽にいくことができる。児童館 を増やしてほしい。 (ほか同じ意見 3件)	区内には児童館としての機能を持つ 施設が40館(児童館17、厚生文化 会館1、地区区民館22)あります。施 設は、地域のバランスを考慮して配置 されているため、新たに児童館を開 設するのは難しいです。	
38	児童館に行ってみたいと思った。 (ほか同じ意見 3件)	児童館(室)では、図書室、工作 室、音楽室や遊戯室等を利用して、 卓球、工作やダンス等の各種クラ ブ活動や季節のイベントを行って います。ぜひ近くの児童館へ遊びに 来てください。	□
39	「小学生だけではなく、中高生も 楽しめる児童館にする。」という考え はとてもいいと思う。 (ほか同じ意見 4件)	区の児童館は、中学生・高校生に とっても「居場所」であり、「やりた いことにチャレンジできる場」として います。	○
40	中高生と一緒にあそぶのは難し いので、児童館に中高生が増える と、未就学児や小学生のあそび道具 が減るのではないかな。	中高生の事業が増えても、 未就学児や小学生のあそび道具が 減ることはありません。すべての 利用者が楽しく遊ぶことができる 居場所として、今後も事業を充実に していきます。	□
41	中高生向けの事業だけを充実す るのではなく、小学生向けの事業も 充実してほしい。		
42	児童館やねりっこクラブをどんな 人、学年でも楽しめるようにもっとい ろいろな取組をしてほしい。 (ほか同じ意見 2件)	児童館やねりっこクラブの職員 は、みなさんが楽しく毎日を過ごせ るように、みなさんと一緒にいつも 考えています。こうすれば楽しくな るという意見を職員に言ってみて ください。職員は必ず話を聞いて くれます。	□
43	もう少し地区区民館での遊びのレ パートリーを増やしてほしい。	地区区民館では、地域の子もたち へ遊び場を提供したり、子ども向け のお祭りや季節にあわせたイベント 等を行っています。今後ももっとい ろいろな遊びやイベントなどができ るように工夫していきます。	□

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
44	小学生専用で遊べる場所があると良いと思う。	小学生専用で遊べる場所を作ることは難しいですが、児童館は午後から小学生以上向けの活動を実施しています。図書室、工作室、遊戯室などで遊ぶことができるので、ぜひ来てください。	
45	区には長年続くプレーパークがあり、遊びを通した様々な体験ができ、居場所としても成り立つため、政策の中にプレーパークを取り込んでほしい。	本計画に具体的な記載はありませんが、区では、プレーパーク等の外遊びはみなさんが健やかに成長するために大変良いものだと考えています。このような外遊び事業を行っている団体を区は支援しています。	□
46	もっと子どもたちが安心して、長い時間遊べる場所を増やしてほしい。 (ほか同じ意見 13件)	区立小学校教育内で実施しているひろば事業では、その小学校の児童ならだれでも、放課後にひろば室や校庭、図書室、体育館を使って遊ぶことができます。また、冬でも5時まで遊べるように進めています。 児童館は、18歳までの児童ならだれでも夕方6時まで利用できます。	○
47	野球やサッカー、バスケ、バレーボールなどスポーツができる場所がほしい。 (ほか同じ意見 10件)	区立スポーツ施設は、団体利用の予定がない時に個人でボール利用ができる施設もあります。他にも区内には野球などができる施設もあります。 また、令和8年度に、石神井松の風文化公園を広げ、フットサルができるコートを作る予定です。 児童館や地区区民館にはダンスの練習にも使えるスペースがあります。 それぞれの場所のルールを守って利用してください。	□

No	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 区分
48	いろいろな学年や大人数で遊べる 場所や遊び道具がほしい。	区立小学校内で実施しているひろば事業では、その小学校の児童ならだれでも、放課後にひろば室や校庭、図書室、体育館を使って遊ぶことができます。児童館は、18歳までの子どもならだれでも利用できます。 ひろばや児童館では、遊び道具を毎年増やしたり、買い替えたりしています。どんな遊具があるといいのか、職員に伝えてみてください。職員は必ず話を聞いてくれます。	□
49	Wi-Fiがある建物がほしい。	区では、区民や区を訪れる人が情報を簡単に見つけやすくしたり、大きな災害があった時にも必要な情報を得られるようにすることなどを目的にNerima Free Wi-Fiを整備しています。 区立図書館13か所や、練馬文化センター、練馬区立美術館、石神井公園ふるさと文化館などの文化施設、その他の施設も併せて43か所でNerima Free Wi-Fiを設置していますので、ぜひ利用してみてください。 また、春日町・南大泉青少年館では、令和7年度中にWi-Fiを導入する予定です。	□
50	帰ってきて親がいなくても公共の行ける場所があると安心するし、区の施設だから親も安心する。	学校から帰っても、一部を除いて月に16日以上家におうちの人がいななどの理由があるこどものために学童クラブを実施しています。また、小学校内で行っているひろば事業は、その小学校の児童ならだれでも放課後を過ごすことができます。 児童館は、18歳までの児童ならだれでも利用できます。	○

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
51	地区区民館など、多くの子どもが利用する場所で触れ合うことができ、スポーツや絵など大人になってからも大事なことを身に付けられると良い。	地区区民館では、卓球開放やドッジボール大会など様々なスポーツイベントを実施しています。また、工作をするイベントやコンサート等、芸術や音楽を体験できる活動も積極的にを行っています。今後もいろいろな体験やふれあいができるようにしていきます。	□
52	富士見台小学校の近くに図書館や児童館がないので、室内で遊べるところを増やしてほしい。	富士見台小学校では学校に通われているみなさんや地域の方々に図書室を開放しています。平日放課後や土曜日に開放しているのでぜひ利用してみてください。	□
53	困ったときは相談したり安心できる場所があると良い。 (ほか同じ意見 1件)	区には、LINEを利用して相談ができる「ねりまホッとアプリ+」や、子ども家庭支援センター、学校のスクールカウンセラーや心のふれあい相談員など、困ったときに気軽に相談ができるたくさんの場所や仕組みがあります。また、国や都の相談場所もあわせて、区のホームページやデジタルリーフレットなどで紹介しているので参考にしてみてください。	□
54	児童館や図書館のトイレに生理の事や生理の相談場所が貼ってあると身近に感じられると思う。女の子はもちろん男の子にも生理の事を知ってほしい。	児童館では、生理の相談なども含めてみなさんから様々な相談を受け付けています。より多くの人に身近な相談場所として知ってもらえるよう、掲示物等により周知していきます。 図書館には、10代の体に関する本もたくさんありますので、職員に相談してみてください。	

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
55	冬のチャイムのなる時間を17時30分にしてほしい。 (ほか同じ意見 1件)	夕べの音楽の放送時刻については、「今の時刻で良い」という意見や「放送する時刻を早めた方が良い」、「放送する時刻を遅くした方が良い」など様々な意見があり、これまでも見直してきました。貴重な意見として、今後の検討の参考にします。	
56	17時30分まで校庭開放をしてほしい。 (ほか同じ意見 1件)	校庭開放は、みなさんが安全に帰れるように日が沈む時間や学校を管理するうえで、可能な時間を考えて時間を決めています。	
57	様々な体験ができることは、とても良い経験になると思うので、もっと広めてほしい。 (ほか同じ意見 8件)	様々な体験ができることをみなさんに知ってもらえるよう、今後、ねりま子育て応援アプリなどを活用してお知らせしていきます。	○
58	色々なことを体験できるのはすごくいいと思うので、もっとイベントを多く、広くやってほしい。 (ほか同じ意見 6件)	みなさんが健やかに成長できるよう、引き続き体験ができる機会の充実に取り組んでいきます。	○
59	様々なスポーツを体験してみたい。 (ほか同じ意見 4件)	区では、初めての方に向けて、年間を通じて、武道、球技、体操など、子ども向けのいろいろな種類のスポーツ教室を開いています。そのほか、各地域で子どもを対象にした、いろいろなスポーツが体験できるイベントを行っています。	□
60	料理体験をしてみたい。 (ほか同じ意見 4件)	児童館では、様々なクッキングができるイベントを実施しています。作りたい料理があったら、職員に相談してみてください。ぜひ、近くの児童館へ料理体験をしに来てください。	□

No	意見の概要	区の考え方	対応区分
61	自分で作ったプログラムで動くロボットを作ったり回路で遊びたい。	令和6年10月20日（日）に開催した練馬産業見本市2024の特別企画の中で、小学校4年生から中学生を対象としたプログラミング教室を行いました。今後の実施は未定ですが、いただいた意見を今後のイベントの参考にしていきます。 児童館では、プログラムでのロボット作りや回路での遊びは現在行っていないですが、新しい遊びの内容について、みなさんの意見を聞いています。ぜひ児童館へ意見を伝えてください。	
62	様々な国との文化交流できるような機会があると良い。 （ほか同じ意見 1件）	子どもから大人まで参加できて日本人と外国人が交流できる文化交流カフェなどを行っています。 また、各区立中学校から2名を、夏季休業中に友好都市であるオーストラリア・イプスウィッチ市に派遣し、文化交流や体験学習を行っています。 イプスウィッチ市青少年練馬区訪問団のホームステイの受け入れやくりつちゅうがっこう たいけんがくしゅう おこな 区立中学校での体験学習も行っています。 今後より良いイベントとなるように工夫していきます。	□
63	親子で参加できるイベントに参加したい。 （ほか同じ意見 1件）	区では、こどもアートアドベンチャーや練馬大根引っこ抜き競技大会、家族で料理体験ができる「パパと子どものキッチンワーク」など、親子で参加できる様々なイベントを実施しています。ぜひ参加してみてください。	□

№	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
(4) しえん ひつよう こども かてい とりくみ じゅうじつ 支援が必要な子どもや家庭への取組の充実			
64	しえん ひつよう ひと なか 支援が必要な人の中にも、どのくら い支援が必要なのかが違うので、その 人にあったやり方で支援するのが良い と思う。 (おな いけん けん ほか同じ意見 1件)	こ どもが あんしん せいちょう 子どもが安心して成長できるよ う、支援を必要としている方のお話 をよく聞いて、その方の希望や 状況に応じた支援を提案してい きます。	○
65	しえん ひつよう かてい とりくみ 支援が必要な家庭への取組がある と、子どもは安心して成長できる。		
その他			
66	くさ き ふ まちに草や木を増やしてほしい。 (ほか同じ意見 1件)	ねりまく みどり ふ 練馬区のみどりを増やすため、区は 「練馬区みどりの総合計画(令和5 年度改定)」という計画にもとづいて 公園をつくったり、森や畑を守った り、街路樹を植えたりしています。ま た、公園の管理や花壇づくり、森で のイベントなど、区民のみなさんとみ どりを守り育てる取組を進めていま す。一緒に、大切なみどりを育てて いきましょう。	□